

# 介護老人保健施設富谷の郷 です。



施設外観



施設内のトレーニングマシン



施設内観

## ◎私たちの施設の特徴◎

- ・当施設は、平成30年6月に富谷市にオープンしました。
- ・活気ある街並みや黒川地域の豊かな自然を感じられる富谷市北部に位置しています。施設周囲には多くの森林を見ることができ、安らかな気持ちでリハビリテーションを受けることができます。
- ・長期入所（定員100名）、短期入所、通所リハビリ（定員20名）が選択でき、「自宅生活には不安があるのでじっくりリハビリをして自信をつけたい。」「家族と暮らしながらも地域住民のみんなと楽しく身体を動かしたい。」といった目的や御都合に沿ったリハビリテーションが受けられるようにサポートしています。
- ・リハビリテーションスタッフは常勤の理学療法士が4名、作業療法士が1名在籍しています。

## ＜リハビリテーションに関する連絡先＞

公益社団法人 地域医療振興協会  
 介護老人保健施設富谷の郷  
 住所：〒981-3302 富谷市三ノ関坂ノ下 116-3  
 電話：022-745-5333 / ファクシミリ：022-341-6541

黒川  
地区

# リハビリネットワーク通信 第23号

(平成30年12月発行)

発行元：  
 宮城県仙台保健福祉事務所  
 健康づくり支援班  
 022-363-5503 (直通)

## Qにお答えします

Q. 利用者様及び御家族との信頼関係の構築は非常に重要になってくるものと思います。実際に利用者様や御家族様と関わりを持ち、信頼関係を築く上で特に配慮されていることを教えてください。

(ばれっとよしおか)

A. リハビリテーションの中で関わる時は勿論、御本人様や御家族様と話し合える時はリハビリテーションに関する話だけでなく、時にはざっくばらんな話を持ちかけたりすることで開けた雰囲気づくりを行い、よりお互いの本音を引き出せるような関係を意識しています。また、利用者様や御家族様の施設内外で抱えている悩みや相談事に対しても細かく傾聴していく意識を持ち仕事に臨んでいます。

## バトンでつなごう

一問一答 ～紹介リレー～



次回：あおい訪問看護ステーション富谷  
 さんへバトンタッチ

## ●質問コーナー●

Q. 他職種協働となって行わなければならない仕事柄、業務に関する情報の共有や共通意識が大事だと思われまます。一人一人の職員が同じ情報の共有ができ、行動することができるようにするために配慮されていることがあれば教えてください。

## 「手触りの食事リハビリ うれしげさき」(入所利用者様)

【解説】目の見えない利用者様が口を大きく開けられず、うまく食事ができない。こぼしながらも手探りで食べる練習を重ねることで徐々に上達してきた風景を近くで見守っていたときのこと。

## 「早く来て 療法士方 手を合わす」(入所利用者様)

【解説】毎日そちらこちらと痛みがある中で、連休明けのリハビリテーションが会いに来ると手を合わせたくなるような、有難みを感じる。

## 「障害を 生きるリハビリ ただ一人」(通所利用者様)

【解説】脳出血で右片麻痺となりリハビリテーションを二十三年間続けているが、現在も健康に生きている。「何よりもリハビリテーションが大事だ」と自分一人で黙々と取り組むリハビリテーションに生かされています。

# リハビリ川柳